

キャスパワーワークショップシリーズ

高校生のための戯曲講座

LET'S WRITE!

20分の戯曲を書いてみよう!



自分で創り出すってワクワクする!



戯曲を書くって面白い?



日時・会場 (全4回) / 受講料2,000円(消費税込)

- | | | | |
|-------|------------|-------------|------------------------|
| > 第1回 | 6 / 1(日) | 13:00~16:45 | アクリエひめじ会議室 |
| > 第2回 | 6 / 8(日) | 10:00~16:45 | 姫路文学館・アクリエひめじ会議室 |
| > 第3回 | 7 / 13(日) | 13:00~16:45 | 国際交流センター会議室 (イーグレひめじ内) |
| > 第4回 | 7 / 21(月祝) | 13:00~16:45 | 国際交流センター会議室 (イーグレひめじ内) |

▼講座HP



▼申込フォーム



■ 戯曲って何？

戯曲というのは、上演する目的で書かれた演劇の脚本・台本のこと。この講座の対象は高校生の皆さんです！戯曲を書くのが初めての人も、演劇が初めての人も大歓迎！もちろん経験者も！皆さんの参加をお待ちしています！

■ 講座ってどんなことするの？

講座は4回構成です。今年は戯曲講座と姫路文学館のコラボが実現！
姫路文学館の常設展示を題材に戯曲を書いています。スケジュールはこんな感じ↓↓↓

【第1回 戯曲って何?! LET'S PLAN!】

どんなことを、どんな風書き始めるかについて考えてみます。テーマやスタイル、アイデアを膨らませて、夢と作戦と設計を立てるプランニングの回です。書きたい戯曲を考えましょう！

【第2回 書き始めてみたけどどう? LET'S WRITE MORE!】

実際に姫路文学館を見学し、学芸員さんに話を聞いて戯曲を書き始めます。同時にアドバイスを受けたり意見交換をしながら、作品をよりよく書き進めて行きましょう！

【第3回 書き深めていこう! LET'S BRUSH UP!】

書き進めてきた戯曲に先生からさらなる個別アドバイス。完成に向けてさらにブラッシュアップしていきましょう！

【第4回 書き上げよう! LET'S FINISH WRITING!】

自分の戯曲を書き上げて皆でリーディング！一作書き終える素敵さと嬉しさを味わいましょう！

書き上げた作品は、選考の上で2026年2月に実施する「初心者のための演劇講座『LET'S DO IT!』」で使用・発表を行います。

■ 先生ってどんな人？

角ひろみ（すみ・ひろみ）先生です。

兵庫県出身、岡山県在住。

小学生の頃から演劇にかかわり、県立宝塚北高校演劇科に進学、卒業公演の戯曲を書いたことがきっかけで現在に至ります。宝塚北高校や岡山で、高校生対象の劇作講師を務めています。角さんの作風は、リズムカルで詩的且つ自然な会話体で、日常と非日常が隣り合ったマジックリアリズム的作劇。方言や歌詞を用いた作品も沢山書かれています。

<受賞>

1999年『あくびと風の威力』で第4回劇作家協会新人戯曲賞佳作・北海道知事賞 受賞

2007年『螢の光』で第4回近松門左衛門賞 受賞

2014年『狭い家の鴨と蛇』で第20回劇作家協会新人戯曲賞 受賞

2015年 第16回岡山芸術文化賞準グランプリ 受賞



■ どうやって参加するの？

申込フォーム又はホームページからお申込みください。

【応募締切：5/23(金)必着】

※下記注意事項をご確認ください※

- ・講座は4回全ての受講が基本となります。事情により全ての受講が出来ない方はお申込み前にご相談ください。
- ・やむをえない事情により講座の内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。
- ・受講料は初回当日会場にてお支払いください。（現金のみ）

★ 姫路文学館 ★

国宝姫路城の北西にある姫路文学館。建築家、安藤忠雄氏の設計によるユニークなデザインで平成3年に開館しました。

姫路城と、城が建つ姫山の歴史とそこで生まれたものがたりを紹介する〈姫路城歴史ものがたり回廊〉、ことばを入口に作家たちの人と作品の魅力を知っていただく〈ことばの森展示室〉〈司馬遼太郎記念室〉など、様々な展示を通じて文学に触れ合うことができる施設です。

お問い合わせ：姫路市文化国際交流財団制作チーム（姫路キャスパホール）

TEL:079-284-5806(10:00~17:00)

E-mail:caspaws@himeji-culture.jp

主催：公益財団法人姫路市文化国際交流財団 共催：姫路市 協力：姫路文学館